

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 滝沢ハム株式会社

コード番号 2293 URL <http://www.takizawaham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝

TEL 0282-23-5640

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,938	△1.1	△1	—	2	△95.9	△3	—
24年3月期第1四半期	7,017	△0.3	53	△6.9	59	△1.6	54	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △21百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 57百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.38	—
24年3月期第1四半期	5.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
25年3月期第1四半期	12,125		2,149		17.7	
24年3月期	11,665		2,201		18.9	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,149百万円 24年3月期 2,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
24年3月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
25年3月期	—					
25年3月期(予想)		0.00	—	3.00	円 銭	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,700	4.6	140	698.0	150	400.4	110	149.6	10.71
通期	29,600	5.4	360	135.7	360	109.0	270	51.4	26.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10,510,000 株	24年3月期	10,510,000 株
25年3月期1Q	240,033 株	24年3月期	240,033 株
25年3月期1Q	10,269,967 株	24年3月期1Q	10,269,967 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要等により、一部に景気回復基調が見られるものの、欧州の債務問題による世界経済の減速や電力の安定供給懸念等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、消費者の低価格志向により販売価格が低下する中、原材料及び包装資材等の価格が高騰し、厳しい状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループは新商品を中心に売上の拡大を図るとともに、生産管理システムの導入による生産コストの低減、商品の絞り込みによる生産性の向上に努めてまいりました。また、食肉部門におきましては、組織の強化を図り国産牛肉・国産豚肉の売上回復を図るとともに、輸入のブランド牛肉・豚肉の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ等の食肉加工品及び食肉一次加工品等の売上高は増加いたしました。食肉部門の売上と相場の回復が見られなかったことから売上高は69億38百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

損益面につきましては、人件費等の製造コストの削減に努めましたが、原材料及び包装資材等の価格上昇によるコスト増、物流費の増加等の要因により営業損失1百万円（前年同期53百万円の営業利益）となりましたが、経常損益は支払利息の減少等により2百万円（前年同期比95.9%減）の経常利益となりました。四半期純損益につきましては、四半期純損失3百万円（前年同期54百万円の四半期純利益）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

**食肉加工品部門**

食肉加工品部門につきましては、単品量販の推進及び新商品の拡販を図ったことによりハム・ソーセージの売上が好調に推移したことから、この部門の売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は27億95百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

**惣菜その他加工品部門**

惣菜その他加工品部門につきましては、仙南工場の生産が震災の影響から回復したことや一次加工品の売上が好調に推移したことから、この部門の売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は14億25百万円（前年同期比23.4%増）となりました。

**食肉部門**

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め売上高は増加しましたが、国産牛肉・豚肉は消費低迷、相場安による販売単価の低下及び販売不振により減少しました。この結果、この部門の売上高は26億92百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

**その他部門**

その他部門につきましては、前第2四半期連結会計期間末に連結子会社の株式会社泉川運輸を譲渡したことにより物流部門の売上高が減少したため、この部門の売上高は25百万円（前年同期比38.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億59百万円増加し、121億25百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億11百万円増加し、99億75百万円となりました。これは主に、買掛金の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ52百万円減少し、21億49百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において平成24年5月15日に公表した業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,843,689	1,894,336
受取手形及び売掛金	3,061,354	3,126,798
商品及び製品	1,118,422	1,384,813
仕掛品	127,732	164,732
原材料及び貯蔵品	168,398	176,743
繰延税金資産	100,609	100,605
その他	25,202	26,887
貸倒引当金	△6,021	△6,017
流動資産合計	6,439,389	6,868,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,501,500	1,479,922
機械装置及び運搬具(純額)	199,436	210,283
土地	1,888,472	1,874,591
リース資産(純額)	403,872	450,677
その他(純額)	71,225	71,125
有形固定資産合計	4,064,507	4,086,601
無形固定資産	24,341	51,732
投資その他の資産		
投資有価証券	893,391	876,969
繰延税金資産	7,213	7,074
その他	254,534	250,777
貸倒引当金	△17,805	△16,860
投資その他の資産合計	1,137,333	1,117,960
固定資産合計	5,226,182	5,256,295
資産合計	11,665,571	12,125,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,600,577	2,972,952
短期借入金	2,874,050	3,048,217
リース債務	96,231	109,281
未払法人税等	41,558	8,379
賞与引当金	105,211	24,920
その他	925,531	1,060,606
流動負債合計	6,643,160	7,224,357
固定負債		
長期借入金	1,712,137	1,610,926
リース債務	346,793	383,145
退職給付引当金	602,069	594,111
役員退職慰労引当金	126,336	129,786
環境対策引当金	10,555	10,555
その他	22,823	22,823
固定負債合計	2,820,714	2,751,349
負債合計	9,463,875	9,975,706
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	685,424	685,424
利益剰余金	478,918	444,224
自己株式	△3,877	△3,877
株主資本合計	2,240,965	2,206,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△39,269	△56,781
その他の包括利益累計額合計	△39,269	△56,781
純資産合計	2,201,696	2,149,489
負債純資産合計	11,665,571	12,125,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,017,608	6,938,008
売上原価	5,788,630	5,753,205
売上総利益	1,228,978	1,184,803
販売費及び一般管理費	1,175,849	1,186,794
営業利益又は営業損失(△)	53,128	△1,991
営業外収益		
受取利息	15	22
受取配当金	9,694	10,900
補助金収入	1,441	347
受取賃貸料	4,855	5,219
その他	8,592	7,300
営業外収益合計	24,598	23,789
営業外費用		
支払利息	17,736	16,386
その他	—	2,946
営業外費用合計	17,736	19,332
経常利益	59,991	2,465
特別損失		
固定資産除却損	7	1,492
減損損失	—	880
投資有価証券評価損	—	344
特別損失合計	7	2,717
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,983	△251
法人税、住民税及び事業税	5,408	3,628
法人税等調整額	6	3
法人税等合計	5,414	3,632
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	54,568	△3,884
少数株主損失(△)	△187	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	54,756	△3,884

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	54,568	△3,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,518	△17,512
その他の包括利益合計	2,518	△17,512
四半期包括利益	57,087	△21,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,274	△21,396
少数株主に係る四半期包括利益	△187	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。